

平成30年度 第20報 (2月21日)

三重県の情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1
(Tel) 059-228-1205

(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=20日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は7.0～15.0℃です。白子港の水温は平年より高め、比重は平年並で推移しています。
＜プランクトン＞現在、全漁場で植物プランクトンが発生しています。今後の動向に十分注意してください。
＜栄養塩類＞栄養塩量は木曾岬、伊曾島(温泉)、松阪は十分量、その他の地区はやや少なく～極端に少なくなっております。
【名古屋港の潮位偏差: 毎時偏差速報値(気象庁)】
21日0時～10時現在、潮位図に比べて-4cm～-14cmで推移しています。

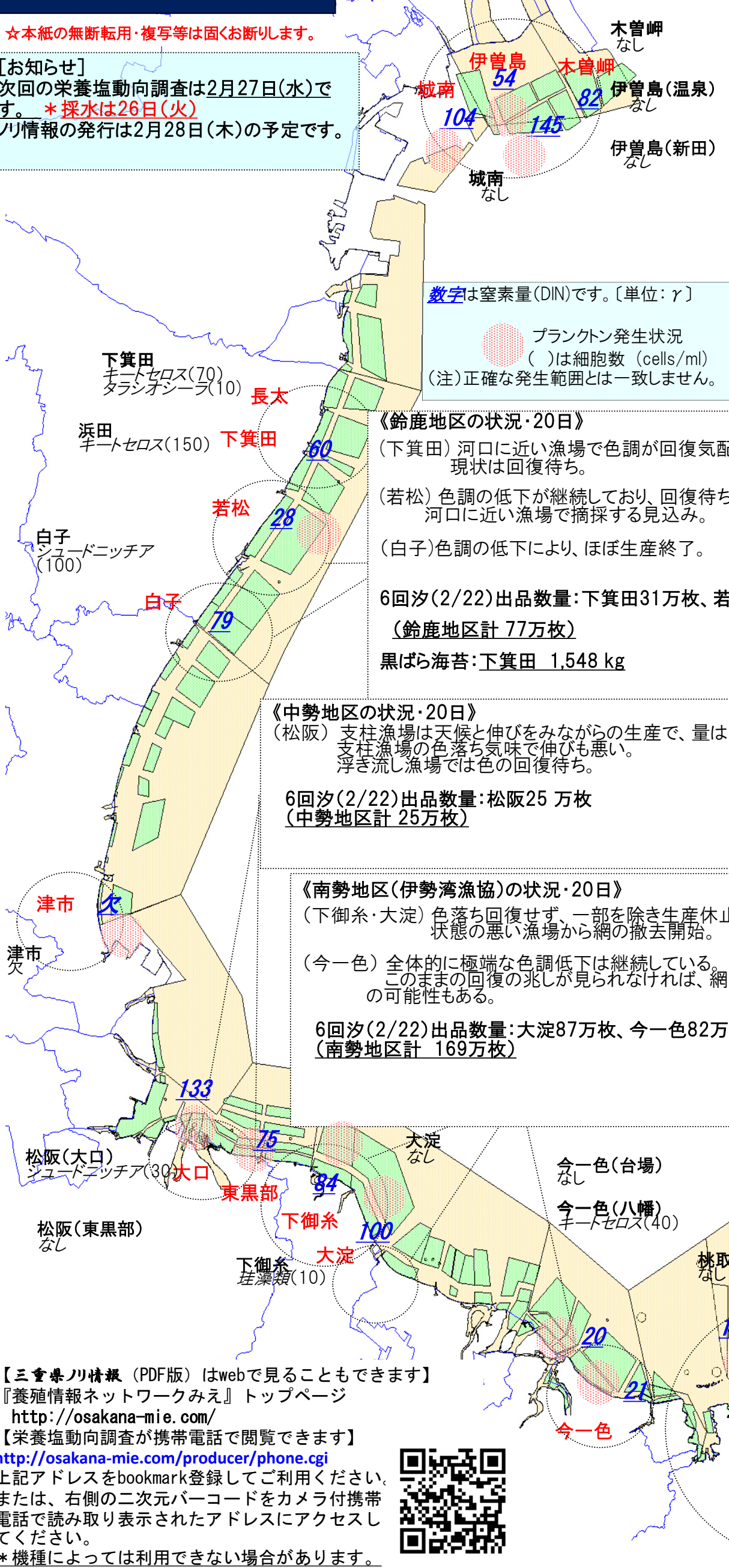
★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室 (tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は2月27日(水)です。
*採水は26日(火)
*情報の発行は2月28日(木)の予定です。



この時期の注意点等

栄養塩量が回復傾向にあります。今後の色調の回復に期待!

栄養塩量の低下と高水温等の影響により、各地で色落ちが継続しておりましたが、先日の降雨とプランクトンの発生が減少したことで、栄養塩量は回復傾向にあります。漁期も終盤を迎えておりますが、葉体の色調回復に期待したいところです。

今後、さらに水温も上昇し、節足動物等の動きも活発となり、エビ類の混入等に対する注意も必要です。異物混入対策および自主選別の徹底を図ることを心がけて下さい。

また、生産性の低い網は早めに撤去して、出来る限り潮通しを良くすること、また早めのサイクルで摘採することを心がけてください。

次回の栄養塩動向調査⇒2月27日(水)

**6回汐(2/22)出品数量
802万枚 (2/21 現在)**

【三重県の情報 (PDF版) はwebで見ることできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ
<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

<http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。



★本情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。